

ホタルのすみか、守っタル！

邵 裕志

星野 武敏

下平 京右

新聞記事

国連の「持続可能な開発のための教育に関するユネスコ世界会議」(ESD)の開催を来月に控えた愛知県・名古屋市。ESDでは、自然環境との共存、身近なところからの行動などが重要なテーマとされるが、そうした理念から観て、果たして名古屋市はESDの開催地として相応しいのか、否か。ある道路の建設計画が問うている。

○「奇跡の山」相生山と道路建設計画

名古屋市天白区の相生山緑地は、全国的に見ても貴重なヒメボタルの生息地だ。ヒメボタルは、森林などに住む陸生ホタルで、北は青森から南は九州まで広い範囲に生息しているが、宅地造成など緑地開発が進む中で、その住処を奪われ、千葉や埼玉、長崎などでは絶滅危惧種、神奈川や長野、大阪などでは準絶滅危惧種に指定されている。ホタルにこだわり続け、全国各地で撮影を続けてきた[動物写真家の小原玲氏](#)は、相生山の緑地がいかに貴重かをこう語る。

「報道カメラマンから動物写真家になってから、私は18年余り、日本各地でホタルを撮り続けてきました。しかし、その間、ホタルの生息地はどんどん開発され、消えてしまいました。そんな中、相生山は道路建設計画があったがために宅地開発されず、奇跡的にその緑地が残されています。全国的に見ても、平野部でここまで大きなヒメボタルの生息地はない、と言っても過言ではないでしょう」。

そのヒメボタルの楽園を破壊しかねないのが、相生山を突っ切ったの建設が計画されている道路「弥富相生山線」だ。「地域の渋滞緩和」などがその建設目的として、1957年に名古屋市が立案したが、ヒメボタルの群生地を通る形で建設されることや、木々が伐採されることによる土壌の乾燥化が、さらにヒメボタルを追いやることが危惧されている。弥富相生山線の建設工事は04年から着工したが、09年に「減税」「無駄遣い根絶」を訴え、名古屋市長となった河村たかし市長は公共事業の見直しの一環として、2010年に弥富相生山線の建設工事を中断。それ以後「再検討」の状態が続いていたが、今年中にも、工事の再開か中止かを河村市長が判断するという。今月12日、反対派市民と賛成派市民の双方の意見を聞く意見聴取会が行われたので、筆者も取材した。

○道路は本当に必要なのか？代替策はあるのか？

意見聴取会は、賛成派と反対派で時間を分けて行われ、それぞれの主張に河村市長と新開輝夫副市長が耳を傾けた。賛成派は、周辺学区の役員ら73人。「混雑する交差点を避けて、住宅地の生活道路に入りこんで来る車が多い」「トラックなどの大型車両が多く、通学路を歩く子ども達が危険にさらされる」など、新たに道路が建設されることで、地域の交通安全が向上することを期待する意見がいくつも出された。また、2000年に名古屋市を中心に愛知県を襲った「東海豪雨」の経験から、避難経路を増やすことを望む意見もあがった。一方、反対派は地域の自然保護団体のメンバーら100人。「地域の道路状況は地下鉄ができたことで改善された。渋滞というより、信号待ちというレベル」「生活道路への車の入り込みが問題とされているが、交通規制で対応できる」と道路建設の必要性に疑問を投げかけた。

これらの意見をどう受け取ったのか。意見聴取会の後に行われた会見で、河村市長はこう語った。「道路をつくるならつくるで、必要性の証明がいる。今まで(工事を)やってきたから、というものでもない」「(住宅地や通学路での)車の通り抜けで、子どもさんを気にされるのはわかる。危ないですからね。ただ、道路を作るしか方法がないのか、他の方法はないのか。警察側は道路をつくる、つくらないでも、どちらでも必要な交通規制をずるとしている」「水害については相生山から大量の水が流れてきたとのことだが、道路を作ったら大体、わーっと水が流れてきますからね。水害時の対策は考えていきたい」。いつ決断するのかとの質問には「年内」と語るにとどまった。あくまで筆者の印象だが、河村市長自身は建設中止に傾いているように感じた。これまで建設工事を進めてきた名古屋市役所の緑政土木局とは、やはり温度差があるのだろう。

(以下略)

2014 10/21 フリージャーナリスト 志葉玲<http://bylines.news.yahoo.co.jp/shivarei/20141021-00040127/>

新聞記事 ②

工事中断の群生地、ヒメボタル舞う 名古屋・相生山

開発の危機が迫るヒメボタルの国内最大規模の群生地、相生山(あいおいやま)緑地(名古屋市天白区)で、今年も無数の光の乱舞が始まった。

住宅地に残る123ヘクタールの広大な相生山緑地は、名古屋市が進める道路計画で分断される予定だ。しかし、ヒメボタルはメスの羽が退化して、長い移動ができない。緑地が分断されて生息地が狭まると、絶滅に追い込まれるおそれがあるとして、地元住民や市民団体「相生の里山連絡会」などが工事の中止を市に求めてきた。

これを受けて、河村たかし市長は今年1月に工事中断を指示し、自然環境に及ぼす影響などを科学的に検証する学術検証委員会を設置。ここでの議論を踏まえ、工事続行の是非を判断することになる。市長は27日、市民や研究者の案内で現地を訪れる予定だ。

2010 5/26 朝日新聞デジタル

<http://www.asahi.com/eco/NGY201005260001.html>

記事の要約

- 名古屋にある相生山は国内最大規模のヒメボタルの群生地である
- 渋滞緩和など、地域の交通安全を目的として、道路建設が進められてきたが、2010年に中断
- 中断している道路建設が再開されれば、ヒメボタルの群生地が開発され、住処が奪われるのではないかと危惧されている

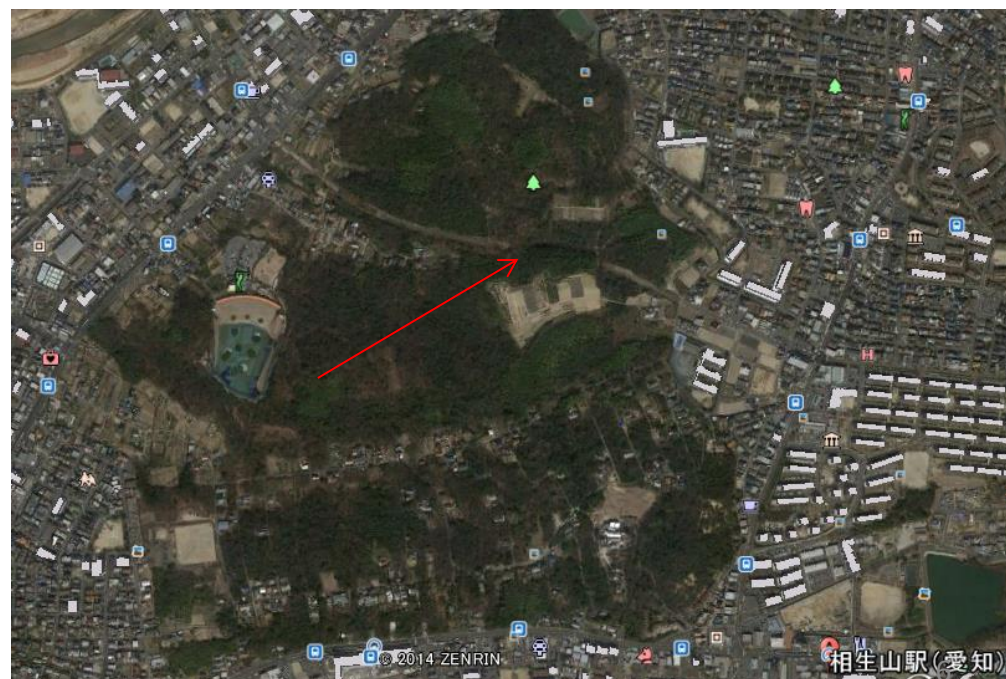


一部の県では絶滅危惧種
に指定されているよ



相生山緑地

google map より



google earth より





<http://www.nihon-hotaru.com/wiki/index.php>

昆虫綱甲虫目ホタル科に属する昆虫。
本州、四国、九州、屋久島(やくしま)に分布する。体長6～9ミリメートル

雄は体が長くて目が半球状で大きく、よく飛ぶが、雌は太くて短く、目が小さく、後翅(こうし)が退化して飛べない。

(日本大百科全書より)

ヒメボタル

道路建設
予定地のホタル

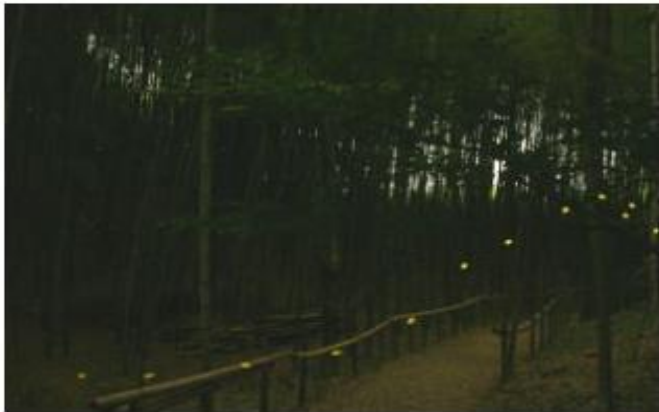


©Rei Ohara

<http://reiohara.cocolog-nifty.com/blog/2014/05/post-05ff.html>

ヒメボタルの需要

ヒメボタル観賞会



5月30日(金)31日(土)
21:00~22:30
400名以上の方が参加され、初めて螢を観ての
感激の声を沢山いただきました。

<http://www.aioiyama.org/>

相生山緑地は市民の憩いの場である。
また、ヒメボタル鑑賞会に2日で400人以上が集まる。



ホタルにはそれだけの需要がある！

ホタルの経済効果

るるぶ(観光情報サイト)のホタル特集

エリアから探す

中部
新潟 富山 福井 山梨
長野 岐阜 静岡 愛知
全 55件

中国・四国
鳥取 島根 岡山 広島
山口 徳島 香川 愛媛
高知
全 34件

九州・沖縄
福岡 佐賀 長崎 熊本
大分 宮崎 鹿児島 沖縄
全 35件

北海道・東北
北海道 青森 岩手 宮城
秋田 山形 福島
全 16件

関東
茨城 栃木 群馬 埼玉
千葉 東京 神奈川
全 49件

近畿
三重 滋賀 京都 大阪
兵庫 奈良 和歌山
全 25件

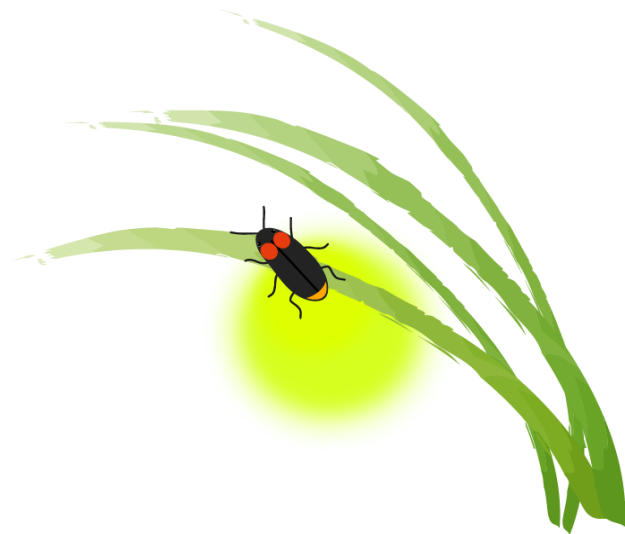
特徴から探す

ほたるも祭りも両方楽しみたい!
ほたる祭りあり

ほたる鑑賞初心者でも安心!
ガイド付き観賞会あり

十分に経済
価値がある
と考えられ
る!

2. 弥富相生山線は 本当に必要なのか？



弥富相生山線の歴史

1957年

都市計画の一環として計画

2004年

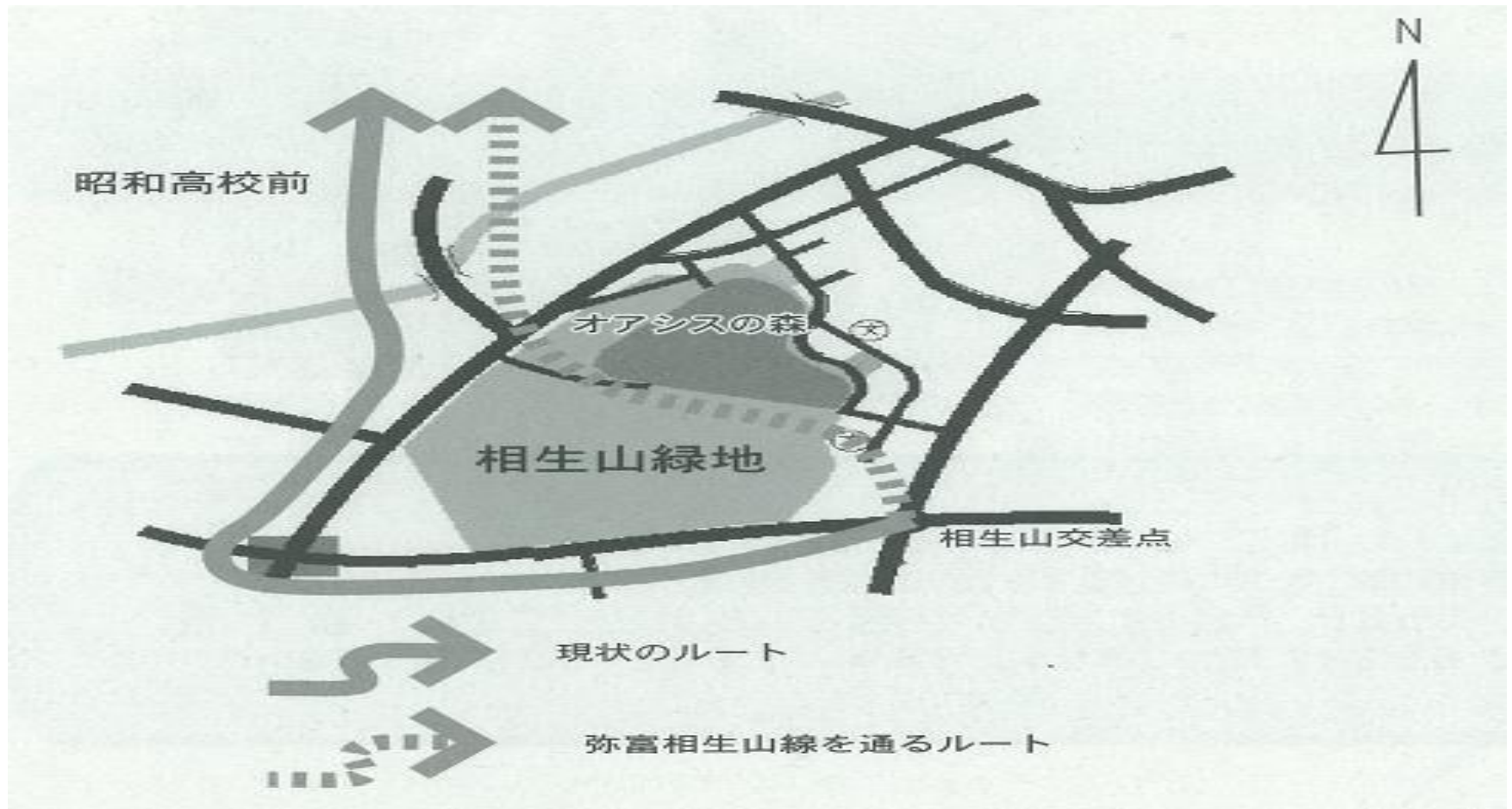
着工

2010年

河村たかし市長が「減税」、「無駄遣い根絶」を理由に工事停止



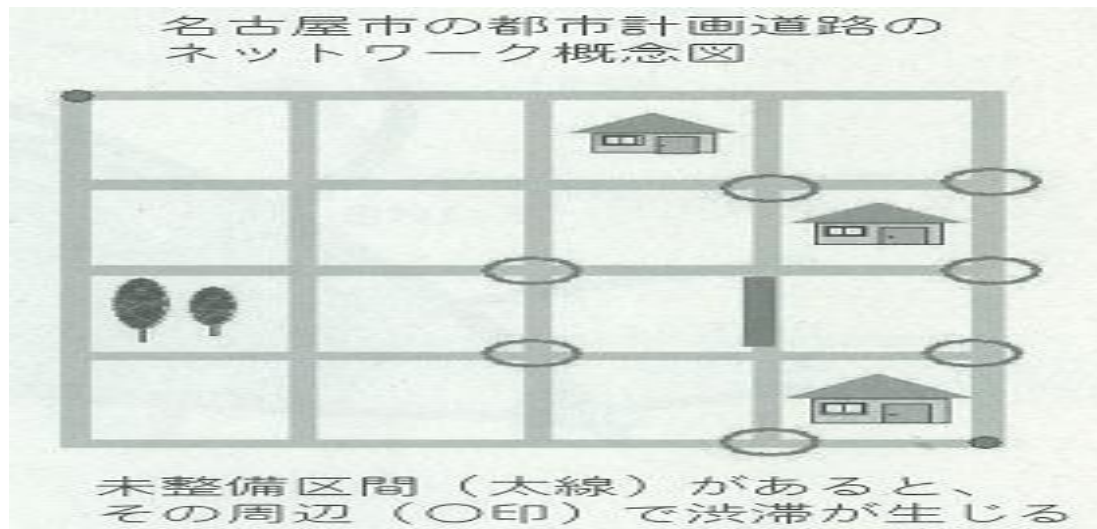
弥富相生山線とは？



弥富相生山線の建設目的

渋滞時、住宅地の生活道路に
車が入ってくることを防止

都市部渋滞の緩和



しかし、反論も・・・

本当に渋滞は
ひどいの？

→最も混雑する8時頃でも、信号1~2回程度で通過可能

本当に渋滞は
解消されるの？

→近辺の渋滞は解消される可能性もあるが、結果として他の経路に車が流入し別の区域の渋滞を呼びこむ原因に

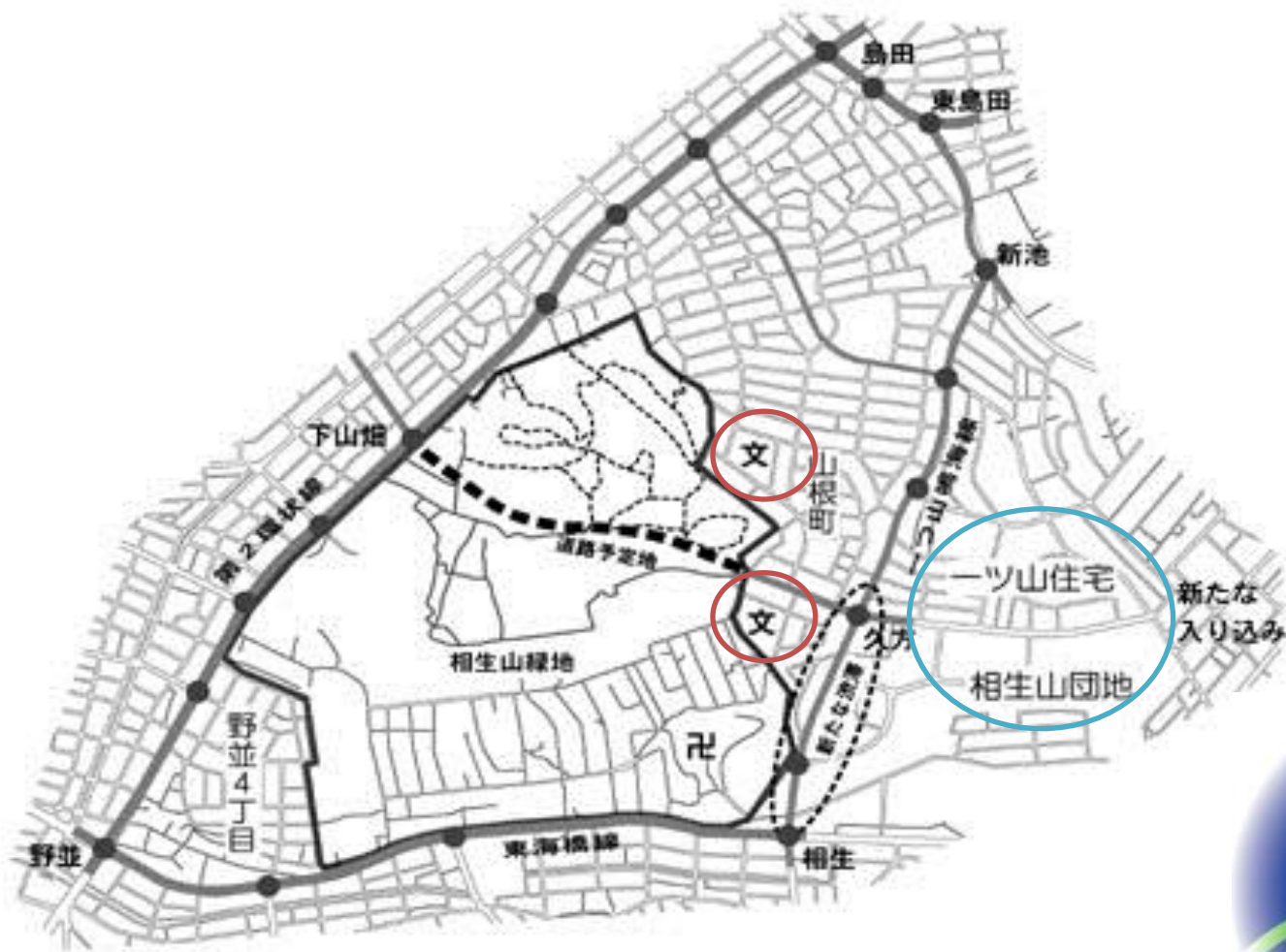
住宅への車の流入
は防げるの？

→弥富相生山線は、2つの団地と2つの学校に近く、さらに住民の安全性が悪化する可能性が高い

相生山付近の道路渋滞概要



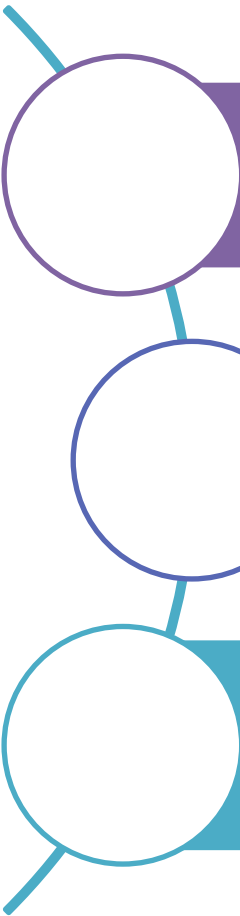
相生山付近の立地条件



<http://www.aioiyama.org/road/road00.html>



問題意識



ヒメボタルの保護には十分な経済価値がある

交通改善は必要だが、道路の建設は直接的な問題の解決につながらない

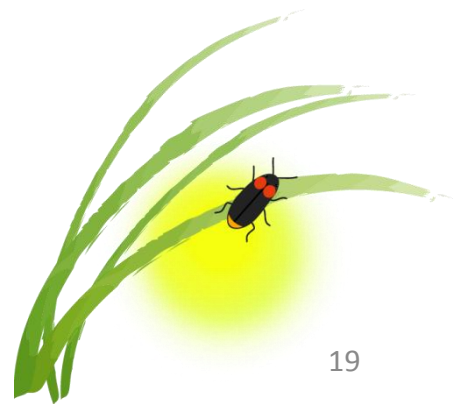
ヒメボタルの保護、交通改善を両立した政策が必要に

A photograph of a forest path at night. The path is covered in green moss and leads into the distance. On either side of the path, numerous small, glowing yellow lights are strung up, creating a warm and inviting atmosphere. The trees are dark and their leaves are visible in the background.

政策提言

政策提言

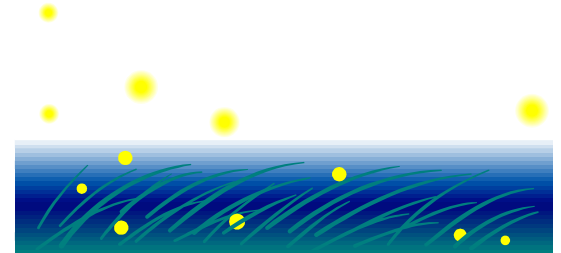
道路工事の余剰金を活用し、
道路エリアの公園化＋エコ
ツーリズムを行い、その収益で
渋滞緩和を推進！！





政策提言

① 工事途中の橋を公園として活用



② ヒメホタル観賞に対するエコツーリズムを行う

⇒①、②の収益を交通渋滞対策の資金にあてる

対策方法・・・ラウンドアバウトシステム・立体交差点・電車、バスの推奨etc

政策の分析 —政策前—

環境保護派

虫保護による利益
(環境的準便益)

地域の安全性

VS

道路推進派

渋滞緩和による利益

現在までの建設費用

政策の分析 —政策後—

環境保護派

道路推進派

虫保護による利益
(環境的純便益)

地域の安全性

エコツーリズムによる利益

VS

渋滞緩和による利益

現在までの建設費用

公園化による利益

政策の分析

両者の利益を満たしつつ、
環境的保護を行える！！！！

蛭保護
(環境)

地域の安全性

エコツーリズムによる利益

利益

建設費用

公園化による利益

政策① 道路の公園化

道路の公園化は、
マンハッタン西側にある高架貨物鉄道跡を再利用・再開発し
公園に転用した事例(ハイレイン)を参考になっている

ハイレインには毎年400万人以上が訪れている



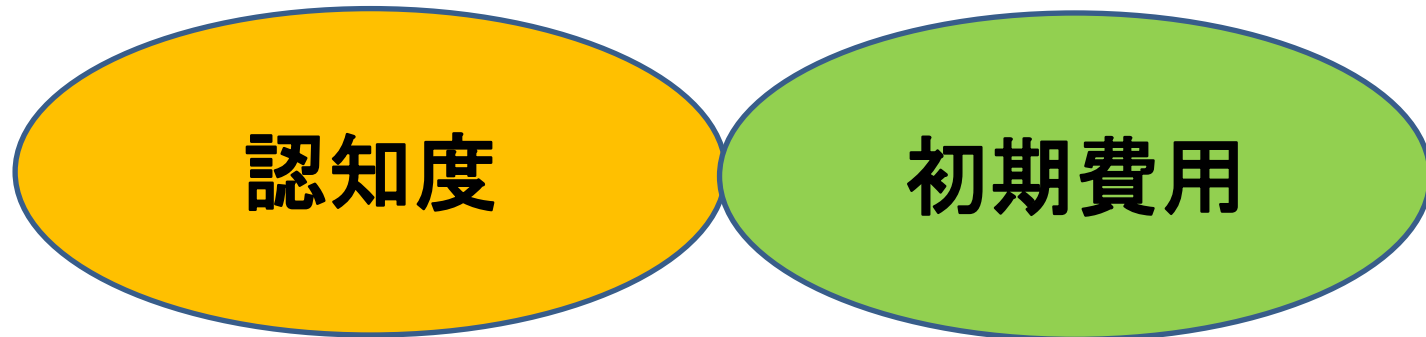
ハイレイン
(フレンズオブハイレイン HP より)

政策① 道路の公園化

ハイラインの歴史

- ・・・現在の貨幣価値で10 億ドル以上の建設費がかかったが、建設から30 年程してから徐々に廃れていくことになる。
ハイラインという歴史遺産をただ残すだけでなく、公園に転用として活用しようとしたのが始まり

ハイラインの問題点



政策① 道路の公園化

ハイラインの問題点

認知度

初期費用

ヒメホテルの保護活動により
認知度up

残りの道路建設費用
と
エコツーリズムによる収益

政策① 道路の公園化

初期費用

・・・ハイラインの規模と
今回の弥富相生山線との規模を比較

↓

残りの道路建設費用(7億円)
と
エコツーリズムによる収益

↓

初期費用は
およそ3億円！

政策② ヒメホテルのエコツーリズム

エコツーリズム

エコツーリズムとは、地域ぐるみで自然環境や歴史文化など、地域固有の魅力を観光客に伝えることにより、その価値や大切さが理解され、保全につながっていくことを目指していく仕組みです。観光客に地域の資源を伝えることによって、地域の住民も自分たちの資源の価値を再認識し、地域の観光のオリジナリティが高まり、活性化させるだけでなく、地域のこのような一連の取り組みによって地域社会そのものが活性化されていくと考えられます

環境省より



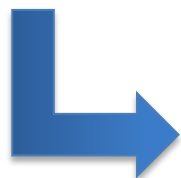
政策② ヒメホテルのエコツアーリズム

ヒメホテルのエコツアーリズム



ホテルのシーズンは5, 6月

2か月間、毎晩1000円でツアーを行う



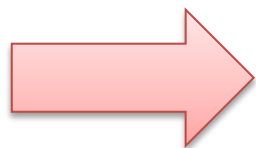
$200人 \times 1000円 \times 60日 = 年間およそ$ 1200万円
の収入を見込める！



常設で、時間帯を区切り自然ツアーも行う
(300円程度)

政策② ヒメホタルの婚活ツーリズム

通常のエコツーリズムのみ
だと、収益性が弱い・・・



婚活ツーリズムも導入！



婚活市場の拡大

3. 婚活ビジネス市場

現在、結婚適齢期(20～44歳)にある独身男女は約1800万人で、上記調査でも触れた通り、その大多数が「結婚したい」「いつかは結婚する」と考えている人達だが、2012年までの累計婚活サービス利用者は約60万人(3%)程度であった(※)。

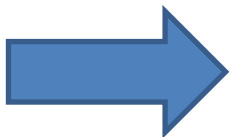
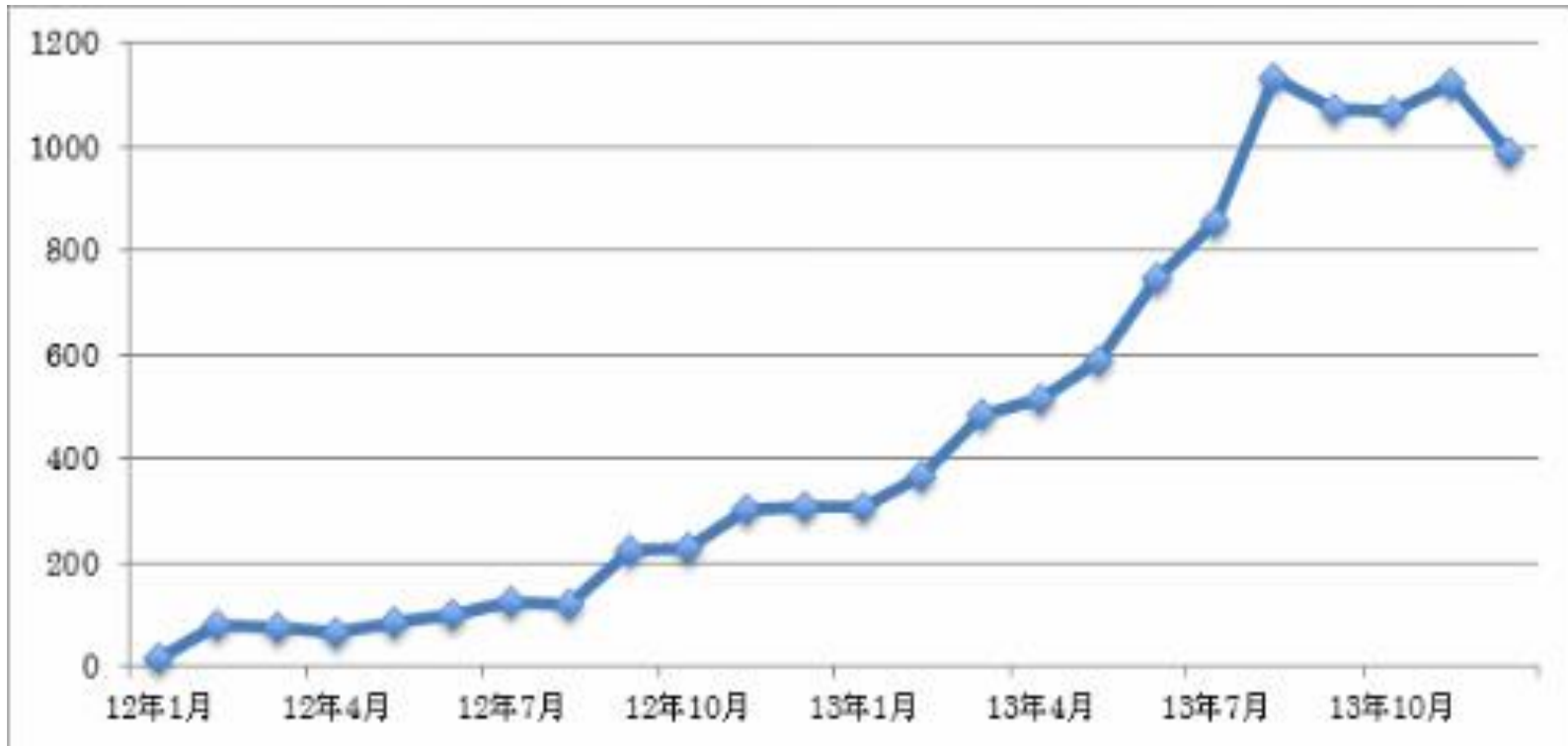
しかしながら、「婚活」という言葉が時代のキーワードとして定着したように、最近までの出会いの主流だった「恋愛結婚」から昔からある「お見合い結婚」の必要性が見直され、婚活サービスやお見合い結婚の利用者が増加していると言われている。婚活業界の市場規模は現在500～600億円だが、婚活サービスに興味のある人(潜在顧客)は600万人＝従来の利用者の10倍という調査結果も発表されている(※)。

この中で、婚活ビジネス業界を牽引するリーディングカンパニーは、2012年にジャスダック市場に上場した総合婚活サービスを展開している株式会社IBJ(東京都新宿区)である。日本で初めてインターネット婚活情報サービス「ブライダルネット」をリリースした後、お見合いパーティー事業や対面型結婚相談所事業、婚活パーティーポータルサイト、合コン・街コンサイトなどを展開している。

※日本結婚相談所連盟調査結果(2013年実施)

婚活市場の拡大

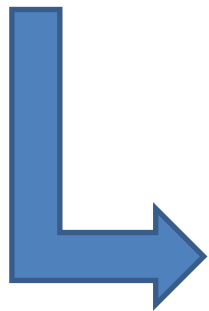
図表2：街コンの月別開催数の推移



市場が拡大傾向！＝需要大！

試算

$$50人 \times 5000円 \times 60日 = 1500万円$$



$$1200万 + 1500万 =$$

年間2700万円の収入！



参考文献

廃線を活用した都市公園開発
～ニューヨーク・ハightライン公園の成功に学ぶ～

<http://www.clair.or.jp/j/forum/pub/docs/394.pdf>

都市計画審議会における市側の説明に対しての抗議と公開質問状と回答

<http://www.aioiyama.org/situmon/tokeisin-situmon.html>

環境情報誌Risa

<http://risa-eco.jp/20140627/>

Yahooニュースジャパン

<http://bylines.news.yahoo.co.jp/shivarei/20141021-00040127/>

市営 相生山緑地 ①

<http://desire2012.sakura.ne.jp/aioiyama01.html>

なぜ名古屋市はこの道路を造ろうとしているか

<http://www.aioiyama.org/road/road00.html>

公聴会陳述意見

<http://lovelyearth.info/imege/02kochokai.pdf#search='%E9%87%8E%E4%B8%A6%E4%BA%A4%E5%B7%AE%E7%82%B9+%E6%B8%8B%E6%BB%9E'>